

令和4年度 国営事業評価技術検討会の答申

7月12日(火)に開催した令和4年度第2回国営事業評価技術検討会において、北海道開発局国営事業管理委員会が諮問した令和4年度国営土地改良事業等事業評価結果に対して、別紙のとおり7月19日付けで国営事業評価技術検討会から答申がありましたので、お知らせします。

北海道開発局では、国営土地改良事業の効率性及び事業実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価(再評価、事後評価)を実施しております。

事業評価を進めるに当たっては、学識経験者など専門的な知見を有する第三者から構成される「国営事業評価技術検討会」を設置し、意見を聴取することとしております。

令和4年度第2回国営事業評価技術検討会の配布資料、議事概要については、北海道開発局ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

【ホームページの掲載場所】

北海道開発局トップページ >> 農業・水産 >> 主な取組 >> 事業評価 >> 再評価・事後評価

URL : https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_seeki/slo5pa000000klfc.html

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

事後評価 : 農業水産部 農業計画課 事業計画推進官 有安 建也 (内線 5513)

農業水産部 農業計画課 負担対策専門官 岡村 充博 (内線 2068)

再評価 : 農業水産部 農業整備課 課長補佐 今野 浩二 (内線 5573)

農業水産部 農業整備課 課長補佐 中川 裕紀 (内線 5589)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和4年7月19日

北海道開発局農業水産部長 殿
(北海道開発局
国営事業管理委員会委員長)

国営事業評価技術検討会
委員長 長澤 徹 明

令和4年度国営土地改良事業等再評価結果について (答申)

令和4年7月12日付け北開局農整第41号により諮問のあった、令和4年度国営土地改良事業等再評価結果について、別紙のとおり国営事業評価技術検討会意見を答申します。

令和4年度再評価 国営事業評価技術検討会意見

地区名	技術検討会の意見
別海北部	<p>本事業は、水質浄化等の多面的な機能をも有する農業用排水施設の整備により、粗飼料の生産性向上と環境負荷の軽減に配慮した環境保全型農業の形成を目的としている。そのためには、老朽化した施設の改修によるかんがい用水の安定的な確保、並びに排水路等の整備が必要不可欠と認められる。</p> <p>整備済みの施設では、生産性の向上と営農経費の低減が図られており、完了に向けた事業の推進が望まれる。</p> <p>また、事業の遂行にあたっては、周辺環境との調和に十分配慮するとともに、一層のコスト縮減に努められたい。</p>
東宗谷	<p>本事業は、酪農経営への大型機械導入による営農作業の効率化により、生産性向上と農業経営の安定化を図ることを目的としている。本事業による区画整理と附帯する排水路の整備は、良質な牧草の確保と安定した生乳生産を行うための基盤形成に必要不可欠と認められる。</p> <p>整備済みの大区画ほ場では、大型機械による効率的な営農作業が可能となっており、TMRセンターの利用による分業化が促されているとともに、このことは、放牧を行っている経営体にとっても経営の安定化に寄与していることから、完了に向けた事業の推進が望まれる。</p> <p>また、事業の遂行にあたっては、周辺環境との調和に十分配慮するとともに、一層のコスト縮減に努められたい。</p>
美唄茶志内	<p>本事業は、水稻作を中心としつつ、新たな高収益作物の導入により農業経営の安定化を図ることを目的としている。本事業による区画整理と附帯する用排水路の整備は、安定した収量と品質を確保するための基盤形成に必要不可欠と認められる。</p> <p>整備済みの大区画ほ場では、効率的な営農が行われている。更に、用排水路や暗渠排水の整備によって地下かんがいが可能となり、干ばつ被害の抑制のほかに、泥炭を基盤とした農地の保全も期待できることから、完了に向けた事業の推進が望まれる。</p> <p>また、事業の遂行にあたっては、周辺環境との調和に十分配慮するとともに、一層のコスト縮減に努められたい。</p>

令和4年7月19日

北海道開発局農業水産部長 殿
(北海道開発局
国営事業管理委員会委員長)

国営事業評価技術検討会
委員長 長澤 徹 明

令和4年度国営土地改良事業等事後評価結果について (答申)

令和4年7月12日付け北開局農計第49号により諮問のあった、令和4年度国営土地改良事業等事後評価結果について、別紙のとおり国営事業評価技術検討会意見を答申します。

令和4年度事後評価 国営事業評価技術検討会意見

地区名	技術検討会の意見
別海南部	<p>本事業による用水施設の整備により、家畜ふん尿の効率的な農地への還元や化学肥料投入量節減が図られた。また、排水施設の整備により農作業の効率化が図られたと評価できる。</p> <p>整備された用排水施設の活用は、農作業の外部化、並びに経営面積や飼養頭数の拡大を促した。それにより農業所得の向上と地域振興にも貢献している。</p> <p>さらに、水質浄化等の多面的な機能をも有した用排水施設の整備は、「家畜排せつ物法」の施行と別海町における水環境の保全に向けた取組が相まって、公共水域の水質負荷軽減や動植物の生育・生息環境の保全に寄与している。</p>
真狩	<p>本事業の実施により、良好で均質なほ場に整備されるとともに、農道整備、換地による農地集積などが進められた。このため、農作物の生産性向上や農作業の効率化が図られている。</p> <p>加えて、経営規模の拡大とともに、高収益作物の作付け拡大を促した。さらに、安全に農作業を行えるほ場環境を形成したことも評価できる。</p> <p>良好な農業生産基盤の形成は、持続的な農業の取組やスマート農業及び6次産業化等の推進にもつながり、農業者の農業所得の向上や後継者の確保に貢献している。</p> <p>また、農地法面の緑化等の環境に配慮した農地の整備は、動植物の生育・生息環境の保全や農村景観の形成に寄与している。</p>